

主要目標	選定指標	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						貢献度 ランク	総合意見	評価結果
			公共関 与、事 業執 行主 体の 妥 当 性	経 済 妥 当 性	事 業 実 施、 規 模 の 妥 当 性	整 備 手 法 の 有 効 性	環 境 負 荷 へ の 配 慮	事 業 計 画 の 熟 度			
農業生産力の向上	農業所得増加額の大きい地区を優先する。	八幡	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		牧丘	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
中山間地域等の農村生活・生産機能の向上	農業所得増加額の大きく、生産環境施設受益者数等が多い地区を優先する。	大月西部	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		上野原西部	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
農業用排水能力の向上	既存施設の老朽化が進んでおり、用排水能力も劣っている地区を優先する。	楯無堰	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		牛奥	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
洪水被害危険度の軽減	既存施設の老朽化に伴い、施設の脆弱化が進行し、災害発生危険度が高い地区を優先する。	山口	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		青柳	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○